

立地適正化計画策定事業

補正額 1,200万円



▲立地適正化計画イメージ図

立地適正化計画とは？

都市全体で人口の低密度による様々な課題が提起される中で、医療・福祉施設、商業施設や住居などがまとまって立地し、高齢者をはじめとする住民が公共交通により、これらの生活利便施設にアクセスしやすくするため、都市全体の構造を見直す方針です。

Q 用途地域と立地適正化計画の関係はどうなるのか

A 用途地域は建築規制であり、立地適正化計画は都市機能の最適配置を見据え、居住・商業・公共施設を立地誘導するための計画で、誘導施策によって誘導するものであり、規制をするものではない。

PICK UP
2

議案第 125 号

令和7年度能美市一般会計
補正予算（第4号）

4億500万円

物価高対応子育て応援手当事業

補正額 1億7,500万円



▲子ども一人当たりに2万円を給付

物価高騰の影響が長期化する中、特に子育て世帯を支援し、子どもたちの健やかな成長を応援するため、物価高対応子育て応援手当を支給します。

Q 今回の支給はプッシュ型（市が該当者からの申請無しで支給）になるのか

A 令和7年9月末での児童手当受給者、及び10月生まれと11月生まれの子の父母等に関しては原則、申請を必要としないプッシュ型での支給を考えている。

市内施設・店舗応援事業

補正額 2億3,000万円

Q 応援特典券を1枚1,000円ではなく、500円にしてはどうか、という意見もあったが変更の検討は行ったのか

A 応援特典券第5弾の際は1枚500円での配布を行ったが、利用履歴を確認した際に、ほとんどの利用者が一度に2,000円以上使用している実態があった。また、1枚500円にした場合、印刷費も増加するため、応援特典券は1枚1,000円での配布を予定している。

■のみ応援特典券 在中
※捨てずに必ず内容をご確認ください!!令和7年
7月31日までに
ご利用ください

▲令和7年4月～7月実施した「のみ応援特典券」

※予算額の1万円未満は切り捨てて表示

令和7年12月定例会

定例会報告



令和7年12月定例会が12月2日から12月19日まで(18日間)開催され、審査の結果、議案30件すべてを可決しました。
請願1件は不採択となりました。



| 市長提出議案 ······ 30 件
| 請願 ······ 1 件

補正予算



◀ 今号では、この中から
「2議案」をピックアップ!

PICK UP
1

議案第 105 号

令和7年度能美市一般会計
補正予算（第3号）

4億8,500万円

補正額 332万円

窓口コミュニケーション支援事業



▲字幕表示システム

令和7年10月から本庁舎に導入した字幕表示システムについて、外国人住民、高齢者や聴覚障がい者から高い利用ニーズがあつたため、本庁舎、寺井・根上サービスセンターに追加設置することで、誰もが安心して利用できる窓口体制を推進します。
追加整備台数：4台（市民サービス課2台、寺井サービスセンター1台、根上サービスセンター1台）

Q 字幕表示システムの導入によって、時間換算でどの程度の窓口業務の効率化が図られるのか問う

A 市民サービス課に設置した場合、1台当たり年間で約700時間の業務時間を短縮できると見込んでいる。